

公益財団法人都市活力研究所 アーバン・イノベーション・セミナー  
『パブリックスピーキング入門』  
～人の心を動かす英語でのスピーチ～

主催: 公益財団法人都市活力研究所、駐大阪・神戸アメリカ総領事館

.....

■開催日時: 2012年9月11日(火)

セミナー15:00～16:30 (14:30 受付開始)、交流会16:30～17:30

■開催会場: 駐大阪・神戸アメリカ総領事館 セミナールーム

大阪市北区西天満2-11-5 米国総領事館ビル

<http://japanese.osaka.usconsulate.gov/map-contact.html>

■プログラム

15:00～16:30 講演 『パブリックスピーキング入門』～人の心を動かす英語でのスピーチ～

講師 Mr. Matt Eventoff Owner, Princeton Public Speaking

質疑応答 モデレーター (株)アントレプレナーファクトリー 代表取締役 嶋内秀之氏

16:30～17:30 交流会

.....

<講師紹介>

**Mr. Matt Eventoff Owner, Princeton Public Speaking**



コミュニケーション術の専門家。効果的なコミュニケーション方法をアドバイスする「プリンストン・パブリック・スピーキング」の経営者。これまで政治家、弁護士、教員、ビジネスマンなど様々な職種の人たちにコミュニケーション戦略を立案した経験を持ち、彼のクライアントは全米各地のみならず、中南米、ヨーロッパ、アジア圏にも及ぶ。企業における戦略会議の準備から、連邦裁判所での弁論、テレビ番組出演者へのアドバイス等、様々な場面に応用できるコミュニケーション術を提案している。

**【開催概要】**

大きく変動する世界情勢、震災からの復興など数々の難問に直面する日本にとって、将来を担うリーダーの育成は緊要な課題と言える。歴史に名を残したアメリカのリーダー達に目を向けると、共通した資質としてパブリックスピーキング(演説、スピーチ、プレゼンなど)の上手さが上げられるが、政治、経済、そして地域社会においてアメリカのリーダー達は自らの言葉でどのように人を動かし、歴史を動かしたのか。マット・エバントフ氏から、R.キング牧師、J.F.ケネディ、S.ジョブスな

ど歴史的に著名なアメリカのリーダー達から学ぶパブリックスピーキングの極意を伝授していただいた。彼らの話し方はなぜ効果的だったのか？「リーダーにふさわしい話し方」とは？人前で話すことへの不安解消法は？分かりやすく話す方法とは？学校で、会社で、そして地域社会において、様々な場面で活用できるアドバイスを情熱的に語っていただき、会場からも盛んに質疑がなされた。

#### ■質疑応答概要

- ・ 日本ではプレゼンテーションやパブリックスピーチに関する教育は殆ど行われておらず、国際会議やプレゼンの場面での拙さが目立つ。米国における教育はどうか。  
→米国でもスピーチのための専門教育を行っているわけではない。大学の講義にいくつかある程度。ただ、文化、習慣的に自分の意見を伝えたいと言う思いは子供の頃から比較的強く、また、メディアなどで優れたプレゼンやスピーチを聞く機会にも恵まれている。自分が優れたプレゼンをしたと思えば、自分の努力で練習するしかなく、実際、彼らはまず優れた人のまねをし、自分なりにアレンジし、自分らしい表現方法を考えていくプロセスに非常に時間をかけている。努力次第。
- ・ 大統領や著名な人も本番を迎えるまでに何百回も見直し、練習するということが、企業の社長や営業担当者などもそうか。  
→そのとおり。スピーチのライターがいる場合も多いが、読み上げるだけということはまずしない。読み上げるだけならば、聴衆はすぐにその場を離れてしまうだろうし、彼でなくても、誰でもよいことになる。
- ・ プレゼンは事実の羅列ではなく、自分の言いたい事を誰にでもわかるシンプルな言葉で簡潔に、そして強い言葉を選んで使うということはよく理解できるが、日本やアジアにおいても通用する手法か。  
→もちろんそうだと思う。
- ・ プレゼンにおいては声の調子やジェスチャー、顔の表情が大事ということに共感する。しかし、私は苦手でそれ以上に、個人的な経験では、聴衆がPPTばかり見て話してのほうを見ていない場合が多い。その点についてはどう思うか。  
→PPTはプレゼンに非常に有効だが、ツールに過ぎないということを忘れてはいけない。とすると、PPTそのものがプレゼンだと勘違いし、膨大なデータや文字を連ねるケースが見受けられるが、あなた自身がプレゼンなのだとすることを忘れてはいけない。
- ・ quote(よく使われる引用文や言い回し)を使うと理解が得られやすいということだが、英語での言い回しを勉強するにはどうしたらよいか。  
→[www.quote.com](http://www.quote.com)が非常に良い。他にもTEDなどプレゼンの場面をたくさん見ると良い。
- ・ 英語でのプレゼンを聞くと掴みの部分でジョークを入れる人が多いように思うが、その手法はどうか。また最初に笑いをとった後、中盤で人の興味が逸れているように感じた場合、再度注目してもらうためには何をすればよいか。  
→ジョークはうまくいけばよいが、笑いを取り損ねるとその後のプレゼン全てが台無しになるので極めて危険。文化的な笑いのツボをよく理解できていれば使っても良いが。中盤で再

度注目を集めたい場合によく使うのは、沈黙。発言も動作も一旦間をおくと、みな不思議に思って注目してくれる。

参加者 100名

